

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		農業構造改善対策
事業名		経営構造対策事業
<p>1. 趣旨</p> <p>効率的かつ安定的な経営体が地域農業の相当部分を担う望ましい農業構造を確立するため、農業生産を核とした加工、流通、販売等への取組みを通じたアグリビジネス（創造的高付加価値農業）等に意欲的に取り組む経営体を施設整備等により支援し、認定農業者等の担い手育成及び担い手への農地の利用集積を図る。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 経営構造対策</p> <p>農業生産を核とした加工、流通、販売等への取組みを通じて地域農業の担い手育成及び確保に結びつく機械及び施設等の整備等を行う。</p> <p>(2) アグリ・チャレンジャー支援</p> <p>認定農業者等の経営体の経営の多角化及び農畜産物等の高付加価値化等による経営発展を図るため、農業法人等が、農業生産を核として加工・流通・販売等のアグリビジネスに取り組むために必要となる機械・施設等の整備を行う。</p> <p>(3) 事業実施期間</p> <p>平成17年度～平成21年度</p> <p>(4) 補助率</p> <p>定率（1／3～7／12以内）</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>市町村、農業協同組合、農業者等の組織する団体、第三セクター等</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>555,723千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		農業構造改善対策
事業名		農業競争力強化対策事業
<p>1. 趣旨</p> <p>農産物を安定供給し、安全で豊かな暮らしを確保できるようにするため、</p> <p>①水稲、畑作物、野菜、果樹、花き、地域特産物等の生産性と品質の向上</p> <p>②地域の諸条件に即した生産性の高い、効率的安定的産地の形成</p> <p>③水稲に麦・大豆を組み合わせた土地利用効率の高い水田農業の確立等</p> <p>生産・流通・消費に係わる課題の解決及び本県ならではの特色ある産地体制の構築に必要な総合的な生産対策を実施し農業生産の増大を図る。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>競争力強化に取り組む産地に支援を集中化し、高品質農畜産物の供給体制の確立を図るため、新技術の現地実証、施設・機械等の整備を支援する。</p> <p>多様な消費者・実需者ニーズに対応するため安定供給に向けた産地間連携の確立、流通の合理化に向けた集出荷貯蔵施設の整備、生産コストの削減や高品質・高付加価値化を図るための共同利用施設等の整備を行う。</p> <p>(2) 事業実施期間</p> <p>平成17年度～平成21年度</p> <p>(3) 補助率</p> <p>定率（1／2、1／3以内）</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>市町村、農業協同組合等</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>32,480千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り																							
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進																							
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上対策																							
基本事務事業名		肉用牛生産向上対策事業																							
事業名		肉用牛経営規模拡大対策事業																							
<p>1. 趣旨</p> <p>近年の畜産経営の動向は、零細農家の飼養中止が進み、経営戸数の大幅な減少と、これに伴う畜産物の生産力の低下が大きな課題となっており、将来に渡り本県の畜産生産を支える、収益性の高い経営体を数多く育成することが重要である。</p> <p>また、肥育牛の健康診断等を実施することにより、「しまね和牛肉」の品質向上を図り、肥育農家はもとより肥育素牛を生産している繁殖農家の所得向上につなげていく。</p>																									
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 牛舎等の施設整備 規模拡大に伴う施設等整備について、国庫補助事業（強い農業づくり交付金）を活用して支援を行う。</p> <p>(2) 肉用牛導入事業 規模拡大に係る繁殖牛の導入に対し支援を行う</p> <p>(3) 制度資金の利子補給（無利子化） 大型経営の実現に向け規模拡大に取り組む農業者の負担軽減のため、制度資金の利子補給を行う。</p> <p>(4) 「しまね和牛肉」の生産拡大 肥育牛の血液検査等による健康診断を実施することにより、県のブランド化重点産品として指定されている「しまね和牛肉」の品質向上を支援する。</p>																									
<p>3. 事業実施主体 県、JA等、農業者</p> <p>4. 当初予算額 50,936千円</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p>																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対策</th> <th rowspan="2">事業区分</th> <th colspan="2">事業費</th> </tr> <tr> <th>事業費</th> <th>うち県費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設整備支援</td> <td>牛舎等拡大支援事業</td> <td style="text-align: right;">45,350</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>繁殖牛導入支援</td> <td>肉用牛導入事業</td> <td style="text-align: right;">2,484</td> <td style="text-align: right;">2,484</td> </tr> <tr> <td>規模拡大に対する負担軽減</td> <td>畜産経営強化支援事業</td> <td style="text-align: right;">1,641</td> <td style="text-align: right;">1,641</td> </tr> <tr> <td>しまね和牛肉の生産拡大への支援</td> <td>特選「しまね和牛肉」生産拡大対策事業</td> <td style="text-align: right;">1,461</td> <td style="text-align: right;">1,461</td> </tr> </tbody> </table>				対策	事業区分	事業費		事業費	うち県費	施設整備支援	牛舎等拡大支援事業	45,350	0	繁殖牛導入支援	肉用牛導入事業	2,484	2,484	規模拡大に対する負担軽減	畜産経営強化支援事業	1,641	1,641	しまね和牛肉の生産拡大への支援	特選「しまね和牛肉」生産拡大対策事業	1,461	1,461
対策	事業区分	事業費																							
		事業費	うち県費																						
施設整備支援	牛舎等拡大支援事業	45,350	0																						
繁殖牛導入支援	肉用牛導入事業	2,484	2,484																						
規模拡大に対する負担軽減	畜産経営強化支援事業	1,641	1,641																						
しまね和牛肉の生産拡大への支援	特選「しまね和牛肉」生産拡大対策事業	1,461	1,461																						

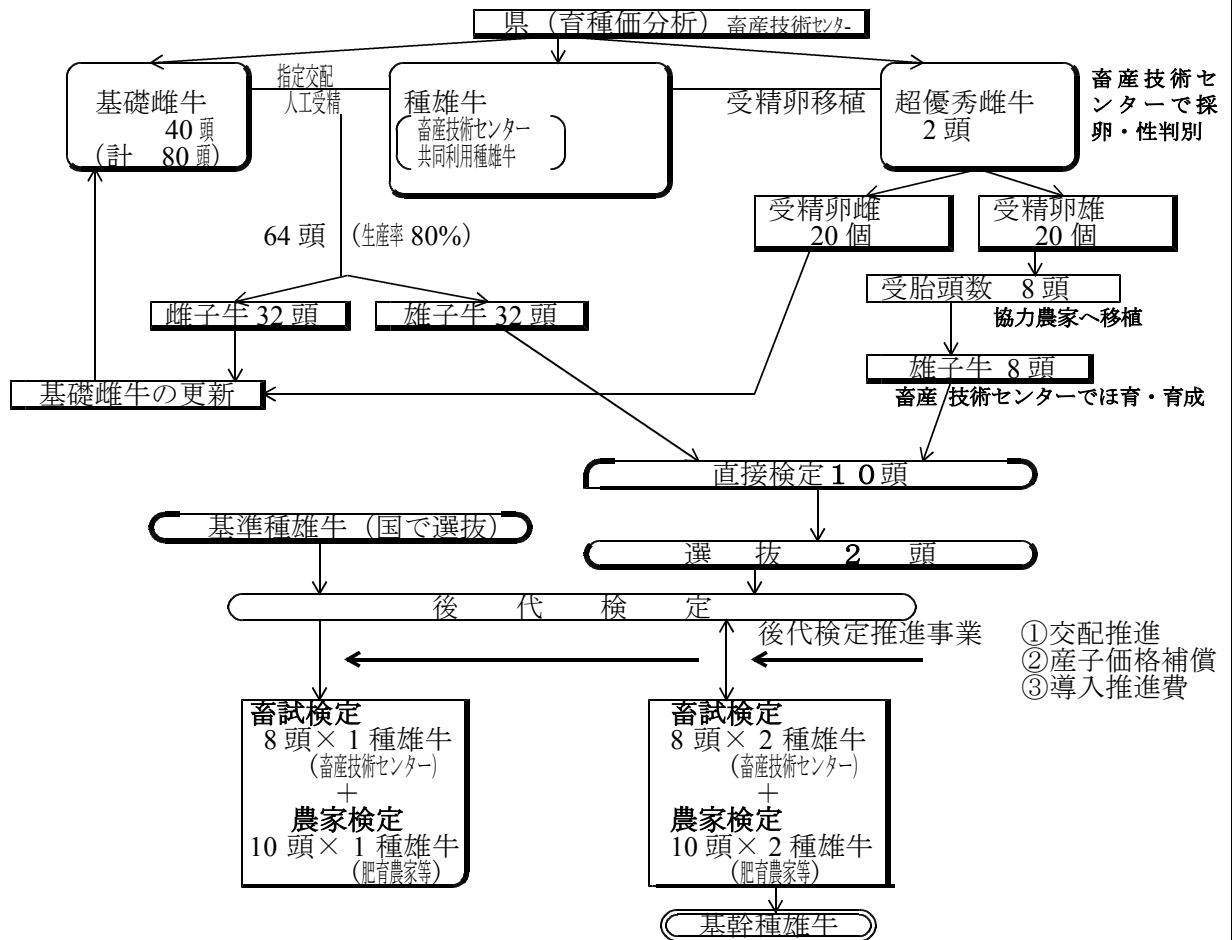
総合計画	政策の柱	1 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の推進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上対策
基本業務事業名	肉用牛生産向上対策事業	
事業名	種雄牛選抜事業	

1. 趣旨

産地間競争が激しさを増す中で、肉用牛の産地形成を図るためには、肉量・肉質に優れた能力の高い子牛の生産が不可欠である。
 このため、子牛生産のために利用する人工授精用の和牛精液について、より能力に優れた種雄牛から製造できるよう、能力の高い種雄牛の造成・選抜を効率的に実施する。

2. 事業概要

能力の高い種雄牛を選抜するため、新規種雄牛候補の能力判定に必要な直接検定や後代検定、試験研究を実施するとともに、後代検定等に必要の新規種雄牛の産子について、効果的に確保するための「とも補償制度（後代検定推進事業）」を生産者の協力で実施する。
 また、能力の高い新規種雄牛を効果的に造成するため、超優秀雌牛を活用した受精卵移植を実施する。



3. 事業実施主体 県

4. 当初予算額

14,985千円

〔①後代検定事業 ②産子調査 ③後代検定実施事業 ④受精卵育種事業〕

総合 計画	政 策 の 柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政 策 名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の推進
	施 策 名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		酪農生産性向上対策事業
事 業 名		高能力乳用牛作出事業
1. 趣旨		
<p>国際化の進展や環境意識が高まる中、酪農経営の持続的な発展を図るためには、乳用牛改良による産乳能力の向上や体型の改良を進め、併せてその遺伝的な能力を最大限に発揮させるための飼養管理改善を図ることが必要である。</p>		
2. 事業概要		
<p>(1) しまねの酪農元気な牛のクリーン牛乳供給事業</p> <p>酪農家で飼養されている乳用雌牛の能力検定を推進し、選抜・淘汰による高能力乳用雌牛群の整備を促進するとともに、高能力化に伴う繁殖成績や乳質の低下等の問題解決を図る。</p> <p>①牛群検定の実施に対する支援</p> <p>▽乳用牛群検定に要する経費への助成</p> <p>▽乳用牛群検定成績の分析・加工とそれに基づく指導</p> <p>②乳用牛の健康診断の強化</p> <p>▽乳用牛の健康診断（血液検査等）の実施委託</p> <p>▽飼料成分分析の実施</p> <p>▽乳用牛の健康診断や飼料成分分析結果に基づく濃密指導</p> <p>③生乳検査の強化</p> <p>▽低乳質農家での全頭体細胞数測定の実施委託</p> <p>▽乳質の検査結果に基づく濃密指導</p> <p>(2) 乳用種雄牛後代検定推進</p> <p>全国規模で実施される乳用種雄牛後代検定に必要な娘牛を確保するため、種雄牛候補牛の調整交配を推進するとともに円滑な実施に必要な経費の一部を助成する。</p> <p>(3) 乳用牛導入事業</p> <p>高品質な生乳を生産する能力の高い乳用牛の導入を促進する。</p> <p>(4) 酪農施設整備事業</p> <p>乳用牛及び肉用牛の新しい生産システムを実践し、普及定着を図るために必要な施設整備に対して補助する。</p>		
3. 事業実施主体（委託先）		
島根県、市町村、（全国農業協同組合連合会島根県本部）、（島根県農業共済組合連合会）		
4. 当初予算額		
666,866千円		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		自給飼料増産対策事業
事業名		しまね農業耕畜連携推進事業
<p>1. 趣旨</p> <p>畜産農家が抱える安定的な粗飼料確保や堆肥の滞留問題、耕種農家が抱える堆肥を使う際の不安など、双方の課題解決には、堆肥と稲ワラ交換などの耕畜連携の推進が必要であり、成功への鍵は、コーディネートする人と細かな情報の把握である。そこで、畜産・耕種農家双方の情報を収集し、地域を越えた耕畜連携の情報システムを構築し、円滑な耕畜連携を図るため、耕畜連携のモデルを育成し、資源循環型の農業の取組を推進する。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 情報ネットワークサイト構築事業 ネットワーク開設経費：1,565千円 耕畜連携につながる情報ネットワークサイトを開設するための経費</p> <p>(2) 家畜ふん堆肥利活用促進システム確立事業：1,000千円 システム確立に向けた堆肥の分類、特性、代替効果等の解明経費</p> <p>(3) 家畜ふん堆肥化技術向上支援事業：129千円 堆肥品質共励会開催経費</p> <p>(4) 耕畜連携推進支援事業：526千円 耕畜連携研修会開催等経費</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>島根県</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>3,220千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		自給飼料増産対策事業
事業名		島根型放牧実践事業、地域放牧推進事業
1. 趣旨		
<p>放牧は牛の管理の省力化、低コスト化のみならず、景観の保全、野生鳥獣の侵入防止等多面的な機能が注目され、簡易な放牧資材等の波及と相まって水田や遊休農地等を利用した放牧を中心に取組は拡大傾向にある。そこで、和牛の繁殖基盤の拡大に向け、放牧を取り入れた地域一体となった取組の推進を図るため、モデル地域を選定し、地域で取り組む繁殖牛経営の定着、波及を図る。</p> <p>また、各地域の放牧推進を担う共同放牧場において、高齢化、畜産農家の減少等により草勢維持のための管理が行えず雑灌木等の侵入を許し、未利用となっているエリアが点在する。そこで、その雑灌木除去等に人的支援を行い、共同放牧場の機能アップを図る。</p>		
2. 事業概要		
<p>(1) 島根型放牧実践事業 啓発活動費：225千円 啓発活動のためのパンフレット作成</p> <p>(2) 共同放牧場機能アップ事業：12,000千円 共同放牧場における雑灌木除去等に係る経費の内、人的費用支援 ふるさと雇用創出基金対応</p> <p>(3) 地域放牧環境施設整備費：1,060千円 地域単位に放牧モデル実証ほを設置するための簡易牧柵施設を整備する経費</p> <p>(4) 放牧アドバイザー謝金：65千円 新たに放牧に取り組む地域に対する放牧アドバイザーによる指導謝金</p> <p>(5) 地域放牧推進経費：585千円 放牧モデル実証ほを活用した普及啓発指導経費</p>		
3. 事業実施主体		
島根県		
4. 当初予算額		
13,935千円		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		自給飼料増産対策事業
事業名		畜産公共事業
1. 趣旨		
<p>中山間地域の土地利用体系を谷を単位として再編整備し、畜産的活用の促進等効率的な営農体系を構築するとともに、間伐材の畜産部門での有効活用、家畜排せつ物の農地還元促進等畜一林一耕の連携を通じた地域リサイクルの確立を図る。</p> <p>また、飼料基盤に立脚した効率的な経営体の重点的育成とこれを核とした畜産生産地の整備等を図るため、離農跡地の集積等を図りつつ、草地整備改良等の基本施設整備、農業用施設整備等を総合的、機動的に行う。</p>		
2. 事業概要		
①基本施設整備		
草地造成改良、草地整備改良、放牧林地整備改良	補助率	70%～75%
道路整備	〃	60%～65%
施設用地整備	〃	50%～55%
②利用施設整備		
隔障物整備、家畜保護施設整備（牛舎）	補助率	50%～55%
家畜排せつ物処理施設整備、牧場用機械施設整備	〃	50%～55%
③土地利用円滑化	補助率	55%
④隠岐地域		
基本施設整備（草地造成、草地整備改良等）	補助率	65%
利用施設整備（隔障物整備、家畜保護施設等）	〃	55%
土地利用円滑化	〃	55%
3. 事業実施主体		
町村、財団法人しまね農業振興公社		
4. 当初予算額		
・草地林地一体的整備事業（飯石南地区）		88,223千円
・公社営畜産基地建設事業（大原地区）		160,284千円
・草地開発事業費（潮風地区、西牧Ⅲ）		49,830千円

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	3 地域資源を活かした産業の振興
	施策名	2 地域特性を活かした高付加価値化による農林水産業の振興
基本事務事業名		たち上がる産地育成支援事業
事業名		たち上がる産地育成支援事業
<p>1. 趣旨</p> <p>消費者から支持され、産業として自立・発展する力強い島根農業を振興するため、「新農業・農村活性化プラン」後期施策に沿い、地域の主体性を誘導しつつ、産地自らが地域力（人材、資源、産業等）を結集した農産物等の生産・加工・流通・販売の一体的な活動に積極的に取り組むことにより、産地の利益拡大を図る。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>産地協議会が策定した「産地実践構想」に基づく、産地の一体的な活動に対して補助する。</p> <p>(1) 産地活動支援事業（補助率：1／2）</p> <p>消費者から支持される農林産物を核とした地域産業を育成しするために必要な、調査、実証、検討、研修、PR活動等を行う事業。</p> <p>(2) 産地条件整備支援事業（補助率：1／3）</p> <p>①基盤整備事業</p> <p>農林産物の生産・流通・販売・消費等に係る産地の利益向上のために必要な基盤の整備を行う事業。</p> <p>②施設等整備事業</p> <p>農林産物の生産・流通・販売・消費等に係る産地の利益向上のために必要な施設及び機械等の整備を行う事業。</p> <p>【産地実践構想の採択期間】</p> <p>H17年度及びH18年度</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>産地協議会を構成する組織</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>225,800千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	3 地域資源を活かした産業の振興
	施策名	2 地域特性を活かした高付加価値化による農林水産業の振興
基本事務事業名		島根の米ビジネスの確立
事業名		島根の米ビジネス推進事業
<p>1. 趣旨</p> <p>米政策改革の実施により、全国の米産地における「売れる米づくり」への取り組みの強化や流通制度の大幅な規制緩和等により、厳しい産地間競争が展開されている。</p> <p>流通ロットや価格競争の点では有利販売が困難な本県産米の販売シェアの維持・拡大を図るため、民間企業等のノウハウを活用しながら、多様な取引に即応できる新たな流通・販売システムづくりに取り組むとともに、意欲の高い米産地における特色を活かした米づくりや減農薬・減化学肥料栽培等の「産地のこだわり米」の生産・販売拡大活動を支援しながら取引拡大を図り、3年後には民間主導の「米ビジネス」としての確立を目指す。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 米ビジネス確立推進活動</p> <p>農業団体、流通販売業者、担い手、消費者等のネットワーク化による本県産米の販売拡大を図るとともに、消費者・実需者の多様なニーズに細かく対応した本県産米の流通販売体制の構築を目指す。</p> <p>①米の流通販売セミナーや取引商談会の開催等</p> <p>②平坦地域を中心とした新たな良食味品種「きぬむすめ」の生産・販売拡大</p> <p>③「食の多様化」に対応した米の加工品の開発</p> <p>(2) 産地のこだわり米生産・販売拡大支援事業</p> <p>意欲のある米産地が主体となった地域の特色を生かした米や、消費者の安全・安心指向に対応した減農薬・減化学肥料栽培米等「産地のこだわり米」の生産・販売拡大を支援し、有利販売体制の確立を目指す。</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>(1) 米ビジネス確立推進活動・・・県</p> <p>(2) 産地のこだわり米生産・販売拡大支援事業・・・地域水田農業推進協議会等</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p style="text-align: center;">27,700千円</p>		

総合計画	政策の柱	I 活力と働きを生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	3 地域資源を活かした産業の振興
	施策名	2 地域特性を活かした高付加価値化による農林水産業の振興
基本事務事業		人と環境にやさしい農業の推進対策
事業名		人と環境にやさしい農業推進事業
<p>1. 趣旨</p> <p>本県の自然条件を生かした環境にやさしい農業の振興を図り、付加価値の高い農産物生産推進のための体制整備や技術支援を行うとともに、エコロジー農産物に対する県独自の推奨制度の浸透と生産物の販路拡大を図る。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 人と環境にやさしい農業の推進（県推進事業）</p> <p>①エコロジー農業の推進、研修会開催、技術基準検討</p> <p>②実証ほの設置による栽培技術の普及、定着</p> <p>(2) エコロジー農産物推奨制度（県推進事業）</p> <p>①効率的かつ戦略的なエコロジー農産物推奨制度づくり</p> <p>②エコロジー推奨農産物等の安全性確認</p> <p>③エコロジー推奨農産物等の PR、販路拡大</p> <p>(3) 環境にやさしい農業実践支援（補助事業）</p> <p>①有機農業等推進事業</p> <p>○有機 JAS 認証取得支援費、調査費、PR 費等（ソフト事業）（補助率 1 / 2）</p> <p>○紙マルチ田植機、温湯土壌消毒器等機械整備（補助率 1 / 3）</p> <p>②土づくり実践支援事業</p> <p>○会議・研修会費、研究調査費、普及啓発費等（ソフト事業）（補助率 1 / 2）</p> <p>○堆肥還元用施設・機械整備（補助率 1 / 3）</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>県、持続農業法認定農業者、有機 J A S 認定取得農業者、家畜排泄物法選定農業者、堆肥運送・散布団体、市町村、J A 等</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>(1) 人と環境にやさしい農業の推進 4, 4 1 8 千円</p> <p>(2) エコロジー農産物推奨制度 6, 4 4 6 千円</p> <p>(3) 環境にやさしい農業実践支援 2 0, 0 0 0 千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働きを生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	3 地域資源を活かした産業の振興
	施策名	2 地域特性を活かした高付加価値化による農林水産業の振興
基本事務事業		人と環境にやさしい農業の推進対策
事業名		しまね有機の里づくり推進事業
<p>1. 趣旨</p> <p>環境への負荷軽減が広く叫ばれる今日、生産過程で少なからず負荷を与える産業である農業分野において、積極的に負荷軽減を進める必要がある。</p> <p>これまでも、減農薬・減化学肥料栽培等を推進し、人と環境にやさしい農業の展開を図っているが、もう一步取り組みを進め、農産物の付加価値販売に結びつけるために、県として有機農業の推進を図り、全国一の有機農業実践県を目指す。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 優良堆肥活用推進実証事業</p> <p>① 現地実証試験</p> <p>(2) 有機農業等先進事例調査・波及事業</p> <p>① 現地波及実証ほ設置</p> <p>② 先進事例調査</p> <p>(3) 有機農業等実践活動モデル支援事業</p> <p>① 講師派遣</p> <p>② 研修会開催等</p> <p>(4) 有機農業等啓発活動事業</p> <p>① 有機農業研究大会開催</p> <p>② 有機農業啓発 PR 活動</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>島根県</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>7, 3 4 5 千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	5 経営の安定強化の支援
	施策名	1 農林水産業の経営安定強化の支援
基本事務事業名		野菜価格安定対策事業
事業名		野菜価格安定対策事業
1. 趣旨		
<p>野菜の価格が著しく低落した場合に、その生産者に対し一定の価格補填を行うことにより生産者の作付け意欲の減退を防止し、野菜産地の育成と消費者への安定的な供給を図る。</p>		
2. 事業概要		
<p>(1) 指定野菜価格安定対策事業（事業主体：（独）農畜産業振興機構）</p> <p>主要な野菜（指定野菜）の需給及び価格の安定を図る。</p> <p>○事業実施作物：キャベツ、たまねぎ</p>		
<p>(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（事業主体：（社）島根県野菜価格安定基金協会）</p> <p>①特定野菜供給産地育成価格差補給事業</p> <p>指定野菜に準ずる野菜（特定野菜）の需要及び価格の安定を図る。</p> <p>○事業実施作物：スイートコーン、ブロッコリー</p> <p>②指定野菜供給産地育成価格差補給事業</p> <p>野菜指定産地の補完的機能を有する都市近郊産地の整備及び野菜指定産地への計画的な育成を推進するとともに、中山間等地域の中規模の野菜産地を育成し、指定野菜の需給及び価格の安定を図る。</p> <p>○事業実施作物：キャベツ、たまねぎ、トマト、ねぎ、なす、キュウリ</p>		
<p>(3) 野菜経営安定支援事業（事業主体：（社）島根県野菜価格安定基金協会）</p> <p>地域において重点的に取り組む品目について、産地振興計画を策定した産地に対し、野菜価格低落時に補償金を交付することで産地振興計画の実現をサポートし、地域の主要野菜の生産流通団地の拡大を目指す。</p> <p>○事業実施作物：産地振興計画策定品目（キャベツ、たまねぎ他12品目）</p>		
3. 事業実施主体		
2に記述のとおり		
4. 当初予算額		
29,301千円		

総合 計画	政策の柱	Ⅱそれぞれの地域で安全・安心な生活ができる島根の国造り
	政策名	2 食の安全・安心の確保
	施策名	1 自主管理システムの導入促進
基本事務事業名		安全・安心な農産物の生産流通
事業名		農林水産「食の安全」対策事業
<p>1. 趣旨</p> <p>農薬の不適正使用、BSE問題、産地偽装表示などにより、農林水産物への信頼が揺らいできている中、県としては各課単位で生産情報の蓄積等に取り組んできた。しかし、一部を除き消費者に提供できる体制が構築されていない上、各産物毎に開示手段を検討してきたため消費者にとって分かりにくい制度となっていた。</p> <p>そこで、消費者が安心して県内農林水産物を購入できる体制を構築するため、農林水産物すべての作物が連携したトレーサビリティシステムを構築し、積極的な情報開示体制の確立を図る。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) トレーサビリティシステムの普及・PR</p> <p>①安全安心窓口HPの作成・運営</p> <p>②実証成果の普及</p> <p>③消費者へのPRの実施</p> <p>(2) 分野毎の推進対策</p> <p>①農薬適正使用確認調査</p> <p>②安心きのこ産地づくり調査・検討</p> <p>③島根の魚の情報開示と高品質化調査・実証</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>島根県</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>(1) トレーサビリティシステムの普及・PR 5,600千円</p> <p>(2) 分野毎の推進対策 4,000千円</p>		

総合 計画	政策の柱	Ⅱそれぞれの地域で安全・安心な生活ができる島根の国造り
	政策名	2食の安全・安心の確保
	施策名	2生産から消費に至る安全確保対策の推進
基本事務事業名		家畜伝染病予防事業
事業名		家畜伝染病予防事業
<p>1. 趣旨</p> <p>家畜伝染病予防法に基づいて、家畜伝染病の発生及びまん延防止を図るとともに、家畜の生産に影響を及ぼす家畜伝染病の発生を検査・予防する。</p> <p>特に国内外の高病原性鳥インフルエンザの発生を受け、監視体制の維持強化のため鶏のウイルス確認検査、死亡野鳥検査を実施する。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>1) 高病原性鳥インフルエンザ危機管理対策事業（新規）</p> <p>高病原性鳥インフルエンザの人への感染や新型インフルエンザへの変異を防止するためには、本病の発生予防、早期摘発、まん延防止等一連の防疫対策が重要であり、健康福祉部と連携を図りつつ危機管理体制を強化する。</p> <p style="text-align: right;">事業費 4,678千円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;"><u>発生予防</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○家畜衛生管理基準の遵守 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;"><u>早期摘発</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎鶏ウイルス確認検査 ◎死亡野鳥の検査 ○報告徴求・早期通報 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;"><u>まん延防止</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○防疫演習の実施 </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 40%; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><u>高病原性鳥インフルエンザ発生時のセーフティネット事業</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○移動制限農家に対する損失補償 家畜疾病経営維持資金利子補給 </div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 30%; margin-left: auto;"> <p style="text-align: center;"><u>人の健康調査</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○人への感染確認 (健康福祉部対応) </div> </div> <p>2) 家畜伝染病予防事業 事業費 22,171千円</p> <p>3) その他事業 事業費 18,826千円</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p style="text-align: center;">県、畜産振興協会</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p style="text-align: center;">45,675千円</p>		

総合 計画	政策の柱	Ⅲ豊かな環境のもとに快適な生活ができる島根の国造り
	政策名	1人と豊かな自然が共生している地域社会の実現
	施策名	2自然とのふれあいの推進
基本事務事業名		花き生産推進事業
事業名		花ふれあい公園事業（花ふれあい公園の管理運営）
1. 趣旨		
<p>多くの県民が花にふれあい、花に学び、各種体験を通じて、園芸や自然に興味をいだくような公園とし、花きの普及PR、消費拡大の啓発等を行うことにより島根県の花き産業の振興を図ることを目的に設置した花振興センター花ふれあい公園（愛称：しまね花の郷）の管理運営を行う。</p>		
2. 事業概要		
(1) 施設の概要		
① 所在地 出雲市西新町二丁目		
② 規模 約4ha		
③ 事業費 19億円（H12～H15）		
④ 主要施設 本館棟（665㎡）、温室棟（718㎡）、花壇（7,000㎡）		
⑤ 植栽植物 樹木類約150種、草花類約400種、年間30万本程度の花を植栽 植替花壇の植え替えを年間4回（温室は5回）実施		
(2) 管理基準		
① 入園料 大人200円 小中高校生100円 （年間パスポート 大人1,000円 小中高校生500円）		
② 開園時間 3月～10月 9時30分から17時 11月～2月 9時30分から16時30分		
③ 休園日 4月1日から11月30日までの間を除く火曜日 年末年始（12月29日～1月3日）		
3. 事業実施主体		
県		
管理運営は、「指定管理者制度」によりNPO法人「国際交流フラワー21」に管理を代行させる。		
4. 当初予算額 88,500千円		
(1) 管理運営費 88,500千円		
① 県直営経費（施設保守点検等）…4,500千円		
② 指定管理者委託費（施設管理運営、広報催事、植物管理等）…84,000千円		

【農畜産振興課】

〔その他事業〕

総合 計画	政策の柱	1 活力と働き場を生み出す産業が強く展開する島根の国造り		
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進		
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援		
基本事務事業名		農産振興対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
売れる米づくり推進事業		千円 1,806	消費者ニーズに対応した高品質・良食味米生産に資するため、新品種・新技術導入試験等を行う。	県
しまね麦・大豆等安定供給推進事業		580	麦・大豆の品質、収量の安定化とそばの独自品種の選定を行う。	県
米の計画的生産推進事業		38,850	米の需給と価格の安定及び需要に応じた米の生産に資するための数量調整事務。	県、市町村
基本事務事業名		野菜振興対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
野菜振興県推進事業		731 千円	生産から販売までの野菜振興方向に基づいて、戦略検討委員会の設置や実証展示圃の設置、研修会の開催等により、地域の取組に対して側面的に支援する。	県
基本事務事業名		果樹振興対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
魅力あるくだものづくり事業		1,172 千円	ぶどう、かきを主体として新技術等の検討、新商品づくりや産地づくり計画策定の支援を行う。	県
基本事務事業名		花き振興対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
愛される島根の花づくり事業		826 千円	・産地課題の早期解決や高鮮度花き流通等の取組により、生産、流通技術の向上を推進する。	県
基本事務事業名		特用作物対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
特用作物生産推進事業		308 千円	・研修会や通信指導を実施して、特用作物の経営充実と産地の維持発展を図る。	県

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が強く展開する島根の国造り		
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進		
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援		
基本事務事業名		肉用牛生産性向上対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
繁殖雌牛群整備事業		13,940 千円	<ul style="list-style-type: none"> 能力評価のための育種価分析や評価検討を実施するとともに、受精卵の供給と農家採卵を推進することにより、能力の高い「しまね和牛」の繁殖雌牛群を整備する。 さらに子牛価格の動向に影響する改良の成果を競う共進会において、上位入賞を目指して取り組む。 	県
基本事務事業名		自給飼料増産対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
飼料イネ栽培・利用・普及事業 自給飼料増産対策事業		2,887 千円	<ul style="list-style-type: none"> 飼料イネの生産向上を図るため、生産利用技術等の普及を促進する。 粗飼料自給率向上のため、対策会議を行うとともに、放牧場整備に向けた機材整備を行う。 	県 共同利用組織

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り		
	政策名	5 経営の安定強化の支援		
	施策名	1 農林水産業の経営安定強化の支援		
基本事務事業名		肉用牛経営安定対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
肉用牛価格安定対策事業		8,879 千円	<ul style="list-style-type: none"> 肉用牛経営の安定を促進するため、価格安定対策を推進する。 	県 (社) 島根県畜産振興協会
基本事務事業名		酪農経営安定対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
生乳流通消費対策事業		1,531 千円	<ul style="list-style-type: none"> 生乳の需給調整や消費拡大を促進する。 	県 中国生乳販売農業協同組合連合会
基本事務事業名		中小家畜経営安定対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
中小家畜振興推進事業		270 千円	<ul style="list-style-type: none"> 鶏卵の需給調整やみつばちの転飼許可を実施する。 	県

【農畜産振興課】

〔その他事業〕

総合計画	政策の柱	Ⅱそれぞれの地域で安全・安心な生活ができる島根の国造り		
	政策名	2食の安全・安心の確保		
	施策名	1自主管理システムの導入促進		
基本事務事業名		生産物安全対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
安全安心しまねの農産物生産確立事業		11,759千円	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会、検討会開催等 ・トレーサビリティ実施のための情報関連機器整備及びGAP（適正農業規範）の作成とその実践に必要なソフト経費の補助 	県 生産者団体等

【農畜産振興課】

〔その他事業〕

総合計画	政策の柱	Ⅱそれぞれの地域で安心・安全な生活ができる島根の国造り		
	政策名	2食の安全・安心の確保		
	施策名	2生産から消費に至る安全確保対策の推進		
基本事務事業名		家畜衛生対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
家畜衛生対策事業		11,360千円	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜衛生の推進による事前防疫体制の確立を図るため、HACCP方式の導入推進や、モニタリング検査を実施する。 	県、（社）畜産振興協会
基本事務事業名		家畜伝染病予防事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
BSE検査体制確立事業		24,336千円	<ul style="list-style-type: none"> ・牛海綿状脳症（BSE）対策特別措置法に基づき、24ヶ月齢以上の死亡牛のBSE検査を実施する。 	県
基本事務事業名		飼料の安全確保及び品質の改善に関する事務		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
飼料安全対策事業		383千円	<ul style="list-style-type: none"> ・「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」に基づき、飼料の販売業者への立入検査など生産流通に係る調査、収去検査を行うとともに、飼料の安全性等に関する情報提供、牛用飼料の抽出検査を行う。 	県

総合 計画	政策の柱	Ⅲ豊かな環境のもとに快適な生活ができる島根の国造り		
	政策名	2 環境への負荷の少ない循環型社会の実現		
	施策名	1 廃棄物等の循環システムの構築		
基本事務事業名		環境と調和した畜産推進事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
資源循環型畜産確立 対策推進指導事業		33,590 千円	<ul style="list-style-type: none"> 家畜排せつ物事務処理要領に基づく農家巡回調査・指導を行うとともに、堆肥化処理施設の整備支援及び堆肥利用促進に向けた啓発パンフレットの作成、堆肥マップの更新や土づくり研修会を開催する。 	県 市町村